

## 東北大学大学院理学研究科附属大気海洋変動観測研究センター 教授または准教授の公募

このたび、東北大学大学院理学研究科附属大気海洋変動観測研究センターでは、下記の要領で教員を公募いたします。つきましては、関係各位にお知らせいただくとともに、適任者の応募についてよろしくお取り計らい下さいますようお願いいたします。

1. 採用人員：物質循環学分野 教授または准教授 1名

2. 専門分野：人間活動に伴う気候変動に対処するためには、原因となる温室効果気体の循環を明らかにし、将来の濃度予測と濃度増加の抑制対策を可能にする必要があります。物質循環学分野では、この課題の解決に寄与するために、地上基地や航空機、船舶、大気球などを用いた温室効果気体の変動特性の把握、氷床コア分析による過去の大気組成変動の復元と気候との関わり の 解 明、大気-海洋間の温室効果気体交換に関わる過程の解明と交換量の評価、全球数値モデルによる温室効果気体の循環解析など、多岐にわたる研究を展開してきました。

本公募では、当該分野のこれまでの研究を更に発展させるとともに、この分野の研究に新しい展開をもたらす意欲的な方で、かつ地球物理学に関わる教育と研究者養成にも熱意のある方を求めます。なお、物質循環学分野には教授青木周司が在職しており、協力して研究と教育を担当して頂きます。

3. 応募資格：博士の学位を有し、学部学生・大学院生の教育指導、および上記専門分野の研究に熱意がある方。

4. 応募締切：2012年7月31日(火) 必着

5. 着任時期：2013年4月1日

6. 提出書類：

- (1) 履歴書 (写真貼付、学歴、職歴、賞罰、資格)
- (2) 研究業績リスト (原著論文、著書、総説・解説、その他特筆すべき業績)
- (3) 主要論文5編の別刷 (コピー可) 各1部
- (4) これまでに行ってきた研究の概要 (2,000字以内)
- (5) 所属学会および学会活動、その他社会活動等
- (6) 外部資金の獲得状況 (研究代表者となったもののみ)
- (7) 研究と教育に関する着任後の抱負 (2,000字以内)  
着任希望職種 (教授、准教授) を記載のこと
- (8) 応募者について意見を伺える3名の方の氏名と連絡先
- (9) 応募者の連絡先 (住所、電話番号、E-mail アドレス)

7. 応募書類送付先：

〒980-8578

仙台市青葉区荒巻字青葉 6-3

東北大学大学院理学研究科附属大気海洋変動観測研究センター センター長 青木周司 宛

(封筒表面に「教授(または准教授)応募書類在中」と朱書し、書留にて郵送してください。なお、応募書類の返却はいたしませんのでご了承ください。提出されたすべての個人情報は、選考の目的に限って利用し、選考終了後は、責任を持って破棄いたします。)

#### 8. 問い合わせ先 :

東北大学大学院理学研究科附属大気海洋変動観測研究センター 教授 青木周司

Tel: 022-795-5792 Fax: 022-795-5797

E-mail: aoki@m.tohoku.ac.jp

#### 9. 参考 :

(大気海洋変動観測研究センターの概要等) 本研究センターは大気と海洋の変動の実態とそのメカニズムを観測・解析に基づいて明らかにし、人間活動に伴う気候変動や海洋環境変動の理解に寄与することを目的としています。また、本研究センターの教員は理学部宇宙地球物理学科および理学研究科地球物理学専攻の構成員であり、学部学生・大学院生の教育に携わるとともに、この分野における創造性に富んだ若手研究者の養成に力を注いでいます。詳しくは下記のホームページをご覧ください。

- ・大気海洋変動観測研究センター (URL: <http://caos-a.geophys.tohoku.ac.jp/> )
- ・地球物理学専攻 (URL: <http://www.gp.tohoku.ac.jp/> )

(男女共同参画について) 東北大学は、男女共同参画を推進しています。子育て支援の詳細等、男女共同参画の取り組みについては下記ホームページをご覧ください。

(URL: <http://www.bureau.tohoku.ac.jp/danjyo/> )